

整理番号 2020M-023
補助事業名 2020年度 WTO改革の進展と収斂調査研究補助事業
補助事業者名 一般財団法人国際貿易投資研究所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

わが国貿易関係先に進捗が見込まれるWTO改革の問題点と方向性の最新情報を検証し有識専門家による研究成果を提供する。

(2) 実施内容

①WTO改革の進展と収斂調査研究 (URL) (<http://www.iti.or.jp>)

中川淳司・東大名誉教授、松下満雄・東大名誉教授/元WTO上級委員ほか3名の5名の専門家による研究委員会を組織し、年度6回のオンライン研究会成果を報告書(電子媒体と印刷物)にとりまとめ広く公開・提供すると共に委員によるオンライン講演会を開催した。

【WTO改革の進展と収斂調査研究会(座長:中川淳司 中央学院大学現代教養学部教授、東京大学名誉教授、アンダーソン・毛利・友常法律事務所弁護士、ITI客員研究員)】

回	テーマ/報告者	開催日
第1回	「機能不全のWTOに求められるものは何か、上級委員会が機能喪失間の紛争処理をどうするかを各委員自由討論」	7月28日
第2回	「WTOのルールメイキング機能の再検討」 中川淳司(中央学院大学現代教養学部教授、東京大学名誉教授、アンダーソン・毛利・友常法律事務所弁護士、ITI客員研究員)	10月8日
第3回	「WTO紛争処理の現状」 福永有夏(早稲田大学社会科学総合学術院教授)	10月28日
第4回	「貿易救済ルールと補助金規律の見直し」 梅島修(高崎経済大学経済学部国際学科教授)	11月19日
第5回	「強制技術移転問題に関する諸国の対応とWTOの課題」 平見健太(早稲田大学社会科学総合学術院講師)	12月17日
第6回	「WTOにおけるソフトローの役割 WTOと他の国際機関との協力関係の推進」 松下満雄(元WTO上級委員、東京大学名誉教授、長嶋・大野・常松法律事務所顧問弁護士、ITI理事)	2021年 1月20日

2 予想される事業実施効果

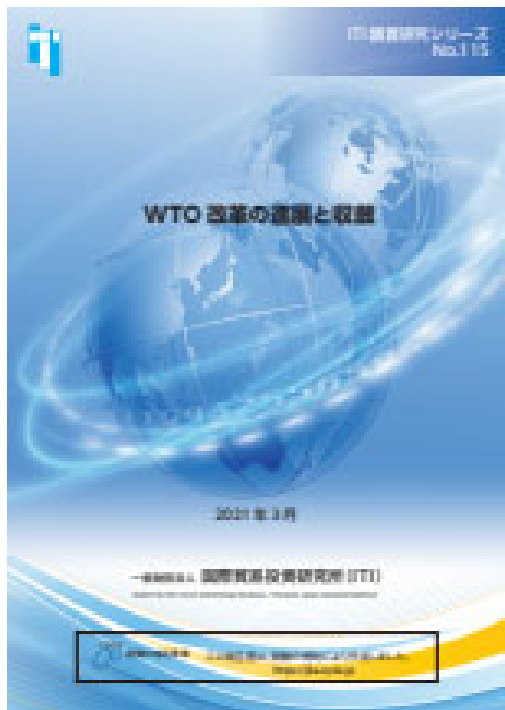
当初予定の対面セミナー参加者目標の4~5倍の視聴申込み・参加をオンライン講演会で得た(後の再生回数329回を加えると7倍増)。もっと頻繁に同様講演会開催の要望がアンケート回答で目立った。6回の年度間研究会にはMETI、MOFA、貿易団体等から延べ

38名のオブザーバー参加を得た。これらから本事業への評価と更なる役割への期待が高まっていると理解される。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

「WTOの改革の進展と収斂」報告書 (URL) http://www.iti.or.jp/report_115.pdf



目 次	
WTO改革の進展と収斂：総論	1
中央学院大学教授、東京大学名誉教授 アンダーソン・毛利・友原法律事務所弁護士 研究会委員長 中川 謙司	
第1章 WTOのルールメイキング機能の再検討	6
中央学院大学教授、東京大学名誉教授 アンダーソン・毛利・友原法律事務所弁護士 研究会委員長 中川 謙司	
はじめに.....	6
第1節 多角的貿易機構を通じたルールメイキングのこれまで.....	6
1. ガットのルールメイキング.....	6
2. ドーフ開発アジェンダ.....	7
第2節 FTAを通じたルールメイキング.....	9
1. FTAの増加.....	9
2. 広域FTAを通じたルールメイキング.....	11
第3節 WTOのルールメイキング 何が課題か?.....	12
第2章 WTO紛争処理の現状と見直し	17
早稲田大学 教授 橋本 有夏	
はじめに.....	17
第1節 WTO紛争処理の概況.....	17
1. 新たな中立て(協議要請).....	18
2. パネル付託案件.....	19
3. 上級委員会付託案件.....	20
第2節 今後の見直し.....	22
まとめ.....	23
第1節 WTOと他の国際協定・国際機関との協働関係.....	50
第2節 WTOにおけるTPRM(貿易統計メカニズム)の活用.....	52
第3節 リーマンショック後の保護主義に対するTPRBの関与.....	53
第4節 WTOによるFTAネットワークの勧め.....	56
第5節 他山の石-他分野におけるソフト・ローのはたらき.....	58
第6節 リーダーシップと加盟国の支持の必要性.....	60
第3章 貿易救済ルールと補助金規制の見直し	27
高崎経済大学 経済学部国際経済学科 教授 梶島 修	
はじめに.....	27
第1節 貿易救済ルールの争点と対応策.....	27
1. SG 措置の規律の問題点と対応策.....	28
2. AD 協定の争点と対応策.....	30
3. SCM 協定・相殺措置ルールの争点と対応策.....	31
第2節 補助金規律の問題点.....	34
1. 産業補助金の影響の除去.....	34
2. WTO補助金通報問題.....	36
おわりに.....	37
第4章 強制技術移転	39
早稲田大学社会科学部総合学際院 講師 平見 健太	
第1節 強制技術移転とはいかなる問題か.....	39
1. 国際社会の概念.....	39
2. 技術移転問題の構図.....	40
第2節 中国の技術移転政策に対する諸国の対応と国際ルールの現状.....	41
1. 技術ライセンス契約に関する差別的規制.....	41
2. 行政上の許認可手続・要件等を用いた技術移転要求.....	42
3. 国家の助産・支援にもとづく海外企業買収.....	43
4. サイバー攻撃等を通じた営業秘密・技術の窃取.....	44
第3節 WTOの課題は何か.....	45
第5章 WTOと他の国際協定との協働関係 —WTOにおけるソフト・ローの役割—.....	49
東京大学名誉教授 長島・大塚・森田法律事務所顧問弁護士 元WTO上級委員 松下 雅雄	
はじめに.....	49

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人国際貿易投資研究所（コクサイボウエキトウシケンキュウシヨ）

住所： 〒107-0045

東京都中央区築地1丁目4番5号

代表者： 理事長 湯澤 三郎（ユザワサブロウ）

担当部署： 総務部（ソウムブ）

担当者名： 総務部長 小野充人（オノミツヒト）

電話番号： 03-5148-2601

F A X： 03-5148-2677

E-mail： webmaster@iti.or.jp

URL： <http://www.iti.or.jp>